

2025 年 6 月発信

報道関係各位

当社の戸建て向け宅配ボックスが発売 8 年で全国 6.4 万世帯に普及 ～戸建て向け普及で再配達を削減へ。25 年は新製品 5 倍の出荷見込み～



運送業界の「2024 年問題」が注目を集める中、郵便受け・宅配ボックスのシェア No.1※1 の株式会社ナスタ（本社：東京都港区、代表取締役兼 CEO：笹川 順平）が同年度に販売・提供した戸建て住宅向けの宅配ボックスの数が過去最高※2 となりました。戸建て住宅向け宅配ボックスは、発売以来累計約 64,000 世帯に普及しました。

戸建て住宅への宅配ボックスは普及が遅れており、ナスタの 2023 年の調査※3 によると、マンションの 62.0%に宅配ボックスが備わるものの、戸建て住宅では 31.1%となっています。再配達削減による配送ドライバーへの負担軽減が求められる中、戸建てへの宅配ボックスの普及は急務となっています。

当社ではマンション向けの宅配ボックスを 1994 年から販売していますが、戸建て住宅向け製品をつくらうと 2016 年に開発がスタート。2017 年に最初の製品「KS-TLU160」を発売しました。その後、昨年 8 月に発売したポスト一体型の宅配ボックス「Nasta Box + POST（ナスタボックス プラスポスト）」が人気を集め、2024 年度は想定の 1.2 倍の売れ行きとなり、2025 年度は昨年比 5 倍の出荷を見込んでいます。

この宅配ボックスは、複数の荷物を受け取れるのが特徴です。開発にあたり宅配業者にヒアリングしたところ、「複数の荷物が入るものが欲しい」という声を多くいただきました。宅配ボックスにすでに先の荷物が入っていると、後の業者は荷物をボックスに入れられないケースが頻発していたからです。

複数荷物の受け取り機能は、宅配業者にとっては再配達防止につながり、ユーザーには留守中でも複数の荷物を受け取れるメリットがあります。

Nasta Box + POST は「複数の荷物を受け取れる」「子供が家に 1 人の時も安心」といった点が評価され、24 年度の「第 18 回キッズデザイン賞 優秀賞（経済産業大臣賞）」と「グッドデザイン賞」を獲得しました。

Nasta Box + POST のサイズ：M は 39×31.7×59cm、サイズ：L は 39×47.7×59cm。設置タイプは 5 種類。ボックス本体の価格はサイズ：M が 79,200 円（税込）～、サイズ：L が 85,800 円（税込）～で、取り出し方向や設置タイプなどにより異なります。

当社では今後も宅配ボックスの普及に努め、社会的な再配達の削減に貢献してまいります。

■ナスタについて

ナスタは今年で創業 95 年、住環境に係るプロダクトやサービスを通じて、“すべての人に あたらしい きもちよさ”を提案している企業です。近年では、社会課題となっている物流問題に対して課題解決に取り組み、再配達削減のソリューションとして注目をされている郵便受け・宅配ボックスのプロダクト開発を推進、国や自治体、大手 EC 企業や物流企業と協働し普及に努め、シェア No.1※1 の実績を獲得。暮らしが大きく変化する現代において、インターホン市場にも新規参入し、新しい価値をお客様へ提供しています。「住むを良く」をコーポレートミッションに掲げ、今後も課題解決に取り組むリーディングカンパニーとして、皆様に必要とされる企業となれるよう努めてまいります。

※1 ナスタ調べ（2023 年郵便受け・宅配ボックス市場シェア数及び実績販売数量より推計）

※2 東京都の「再配達削減に向けた啓発活動支援事業」による置き配バッグ 3000 台無償配布を含む

※3 参考プレスリリース：<https://www.nasta.co.jp/news/2023/2023121101.html>

〈会社概要〉

【代 表 者】代表取締役兼 CEO 笹川順平

【創 業】1930 年 8 月 4 日

【資 本 金】1 億円

【事業内容】新しいライフスタイルの企画・開発

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社ナスタ 広報担当 岡崎麻由子

Tel: 03-6897-3537

Mail: m-okazaki@nasta.co.jp